

令和5年度今宮工科高等学校
第2回 学校運営協議会（定時制部会）

日 時 令和5年11月11日（土）12時～14時
会 場 大阪府立今宮工科高等学校 会議室
出席委員 4名
事務局等 2名

1 准校長挨拶

2 再編整備計画について

（事務局）

- ・令和5年8月委員会会議にて出された『再編整備計画』について説明。

（委員）

- ・工業・工科高校、定時制高校の志願者数の減少の原因はどこにあるのか。
- ・中学生への魅力発信は難しいのか。
- ・他府県の定時制高校の状況も大阪府と同じような状況なのか。
- ・大阪府内の高校再編は、工業系の高校のみでなく普通科高校についても行われているのか。
- ・人が多いところでの生活が難しい生徒が以前は定時制高校を選んでいて、最近では私立の通信制高校が増えてきて、フリースクールから私立の通信制高校へ進学していくようになってきている。（高校進学）の選択肢が増えている影響があるのでは。
- ・選択肢が増えることは良いと思うが、高校の教員からのアウトプットが大事になってくると思う。再編にあたっている学校は、地域への影響も大きく、教員が疲れて行ってしまうのではないのか。

（事務局）

- ・ものづくりから中学生が離れていっている傾向はあるかもしれない。
- ・また、入学者選抜の日程の変化による影響があるかもしれない。全日制高校での定員割れが起こり、多くの生徒が全日制高校を受験するようになってきている。（普通科等と専門学科を有する学校、全日制高校と定時制高校が同一日に選抜実施）
- ・中学生への魅力発信について、様々な手段を用いて各校PRは行っているが、なかなか結び付いてこないのが現状。
- ・以前と違い、定時制高校の役割も変化してきている。他府県も同様の傾向になっている。
- ・大阪府内の高校再編については、全日制的普通科でも同様に行われています。専門学科は今まで再編計画の対象になっていなかった。
- ・工業系の高校は他府県も同じような傾向にある。
- ・工業系の高校が定員割れを起こしているのは、中学生が私立の通信制高校に流れて行っている影響もあると考える。

3 学校の現状について（資料②）

（事務局）

- ・令和5年10月末現在の生徒数の変動及び令和5年度の取組（主な学校行事）についての報告。
- ・令和5年度の取組（主な学校行事）については、コロナ禍以前ように特に大きな制限を設けることなく行えている。

（委員）

- ・新型コロナウイルス感染症、5類感染症への移行後の学校生活はどうか。

（事務局）

- ・学校行事等においても特に制限を設けることなくコロナ禍以前のように実施できている。
- ・欠席日数等の処理が通常時の状態に戻ってきているので、欠席日数等による成績不良者が増えてくる可能性がある。
- ・昨年度までなかった『2学期初めの転入学』が本年度はあり、今後、転入学の希望者が増えてくる可能性がある。

※ 現状報告終了後、文化祭会場へ移動し、文化祭の観覧を行う。

4 令和5年度10月末現在の進路指導状況について（資料③）

（事務局）

- ・令和5年10月末現在の進路状況について報告

（委員）

- ・特になし

5 授業アンケート結果について（資料④）

（事務局）

- ・令和5年度 第1回授業アンケート結果について報告

（委員）

- ・特になし

6 令和6年度使用教科書について（資料⑤）

（事務局）

- ・令和6年度使用教科書について報告

（委員）

- ・特になし

7 スクールポリシーについて（資料⑥）

（事務局）

- ・教育庁に提出したスクールポリシーについて報告
- ・今後、提出した内容について教育庁より返答が返ってきます。第3回学校運営協議会に間に合えば返答内容について提示、議論していただきます。

(委員)

- ・特になし

8 その他

- ・第3回 学校運営協議会 令和6年3月2日(土)卒業式終了後
卒業式にも参列していただくようお願いする。

9 閉会のあいさつ(准校長)